2019年上期助成金決定一覧

No.	申請団体	事業名	実施日・場所	事業内容	総経費	決定
1	熊本県ユニセフ協会	熊本地震・東日本大震災報告写真展 ～あの日を忘れない そして・・・ 2019～	2019年4月9日(火)～21日(日) 熊本県立美術館分館	熊本県ユニセフ協会では、東日本大震災で得た防災、減災の教訓を多くの方に伝え、危機管理についての認識を深めてもらおうと、2012年から毎年写真展を開催していた中、熊本地震が発生した。熊本県民の防災意識を深めるとともに、熊本の創造的復興とさらなる発展を念頭に、2017年からは新聞各社の協力により東日本大震災写真展と合わせ、熊本地震写真展を開催。被災者の状況、復興に向けての活動の様子また県内被災地域の定点の3年後の情況などを伝える。	1,359,000	100,000
2	箏曲 生田会	沢井箏曲院 創立40周年記念コンサート 箏の祭典	2019年5月26日(日) 熊本市民会館シアーズホーム夢ホール	沢井箏曲院が2019年に創立40周年を迎えるにあたり、4月から全国9ヶ所でコンサートを開催。日本音楽の技術向上、普及に努めるとともに、豊かな心や創造性を育み、また邦楽に対する関心を高め、未来へと後世に伝わることを目的にしている。熊本県内の小・中高生にも広く呼びかけ、沢井比河流先生と一緒に弾くステージも予定している。	3,000,000	100,000
3	Casa de arteカサデアルテ 芸術の家	熊本の子どもたちに贈るバレエの宝石箱NO.2	2019年5月11日(土) 熊本市男女共同参画センターはあもにい	熊本の子供たちに一人でも多く、バレエ観劇を楽しんでもらうことを目的とし、熊本で活躍するバレエの先生が一緒になり、作品を作ったり、交流したりする場を設けることで、熊本のバレエがさらに発展するように企画。第1回目は昨年12月に開催。チケットの値段を安くし、普段、バレエを観る企画がない人にも楽しんでもらうように考え、プロジェクションマッピングを利用して、バレエの歴史を紹介する。	1,710,000	100,000
4	菊池アートフェスティバル実行委員会	菊池アートフェスティバル Vol.3	2019年5月4日(土)・5日(日) 菊池市生涯学習センターKiCROSS	菊池アートフェスティバルとは、菊池市の市民から生まれたアートフェスティバルで、実行委員会も主に菊池市民で構成されている。菊池市の地域振興を目的として、アートによる町おこしを模索する企画である。今回は三回目であり、テーマは「アートと出逢う場所」。市民(特に子供)とアートの接点づくりを通して、地方都市特有の「アート格差」を埋めることを狙いとしている。出展者は熊本や菊池に縁のある美術家約30組。	1,740,000	100,000
5	全国邦楽ジュニアコンクール実行委員会	第10回全国邦楽ジュニアコンクールinKUMAMOTO	2019年8月12日(月・祝) くまもと森都心プラザホール	平成13年より、熊本において若手の邦楽演奏家を発掘育成するため、9回のコンクールが開催されていたが、実施主体が箏演奏者協会ということもあり、いずれにおいても三味線、尺八の演奏会の参加者がなかった。今回は邦楽全体の振興に繋げるため、これまでの実施主体に三味線、尺八を加えた総合的な実行委員会を立ち上げ、それにより邦楽全体が参加するコンクールの実現を目指す。	2,143,000	100,000
6	劇団「市民舞台」	劇団「市民舞台」公演 福幸RAKUGO 借家快談	2019年5月18日(土)・19日(日) 熊本市国際交流会館	劇団「市民舞台」は、1961年に創立され、アマチュアの劇団として活動。年2回の自主公演を目標に活動している。今回は、演者一人で語りのみの表現でもある「落語」を、キャラクターを軸に再構成。多人数で身体表現も使った「芝居」としても面白い「物語」にとなるのかという疑問から試みが生まれた。落語の中のキャラクターを記号化することで、物語としての面白みをより抽出し、落語に馴染みのある方にも納得いただき、馴染みのない方には新鮮な興味を持ってもらうことを期待している。	467,065	100,000
7	肥後の歴史物語と民話の会「語り座」	「語り座」10周年記念公演「蘇る清正公の知恵と力」	2019年9月7日(土)・8日(日) 熊本県立劇場	今年10周年を迎える「語り座」は、熊本の歴史物語と民話の二本柱で、わかりやすく楽しく「語る」ことにより、熊本をより好きになってもらいたいという思いで活動している。第一部、「ザ・HIGO民話、清正公さんづくし」と題し、清正公が登場する各地の民話を披露。第二部は、「蘇る清正公の知恵と力」、清正公の治水、土木、干拓事業の逸話を語り、劇、踊り、生演奏を織り交ぜ公演する。	4,130,000	100,000
8	熊本子どもミュージカル父母会	熊本子どもミュージカル第8回公演 ミュージカル「あまんじゃくの桜貝」	2019年7月15日(月・祝) 宇土市民会館	熊本子どもミュージカルは、県内在住の小学1年生から高校3年生までの男女21人で活動。2012年の発足以来、オリジナルミュージカルを毎年上演しており、その運営は父母会で行われている。ミュージカルを通して、子どもたちの無限の能力を引き出し、努力によって得られる達成感や自信を育むことを目的としている。今回は「あまんじゃくの桜貝」という公演。昭和初期の広島で、どうしても気持ちと言葉が逆さまになってしまい、周りから嫌われているゲンタがサチという少女に出会い、昭和初期の情景、当時の子どもたちの遊びなどを取り入れて「あまんじゃく」を克服しようとするゲンタの心の成長を表現している。	4,139,748	100,000
9	OZUげんき塾	第12回 ゆめコンサート	2019年6月1日(土) 大津キリスト教会大ホール	OZUげんき塾は、主に教育、文化、芸術体験を通して、人々に出会い、共に学ぶ中で、町民の夢と希望、生きる力となることを目指し、年1回のコンサートや、その他教育活動を続けている。コンサートの演奏者には、主に県内で活躍をしている方を中心とし、地元の大津少年少女合唱団とも毎回共演している。毎年100名程の参加者があり、町民の期待も大きく、今後更に充実させて継続し、幅広く各年齢層への浸透を図っていきたい。	250,000	50,000
				(計)	18,938,813	850,000

年間助成予算